



だれ 誰もが読書を楽しめる、読書バリアフリー資料を展示します。

読書バリアフリー資料とは、視覚に障がいがある人や、読み書き障がい、知的障がいのある人でも読書が楽しめるように工夫がされた資料です。点字つきさわる絵本、大きな文字の本、布の絵本、さわる絵本、L1ブックなどを手に取って体験していただけます。この機会に読書バリアフリー資料を試してみませんか。

※読書バリアフリー資料について詳しくは裏面を見てください。

◆展示期間：令和6（2024）年7月19日（金）から9月4日（水）まで

◆場所：大阪市立中央図書館 地下1階 Hon+α!(ほな!)スペース

◆問い合わせ先：障がい者サービス担当 電話：06-6539-3304

同時開催：読書体験会

展示会場で、ボランティアグループのみなさんが、以下の3日間、読書バリアフリー資料の紹介や説明をします。

・7月28日（日） 15時から16時 担当：DAISYグループふじつば

マルチメディアデイジー資料の紹介をします。

・8月4日（日） 14時から15時 担当：さわる絵本の会 つみき

さわる絵本や布の絵本の紹介をします。

・8月25日（日） 15時から16時 担当：DAISYグループふじつば

マルチメディアデイジー資料の紹介をします。

※申込不要、無料

大阪市西区北堀江4丁目3-2

Osaka Metro千日前線・長堀鶴見緑地線

西長堀駅7号出口すぐ

電話：06-6539-3304

FAX：06-6539-3336



公益財団法人文字・活字文化推進機構からお借りした「読書バリアフリー体験セット」も展示しています。



ちゅうおうとしょくあん ちか かいしりょう しゃ しゃしん
中央図書館地下1階障がい者サービスコーナーの写真

だいかつじほん 大活字本

おお かつじ か としよ
大きな活字で書かれた図書です。

エルエル LLブック

エルエル
LLとは、スウェーデン語の Lättläst の略語で、「やさしく読める」という意味です。わかりやすい文章や、絵やシンボル（絵記号）などを組み合わせて、知的障がいや自閉症の人たちが理解しやすいように工夫された資料です。

てんじしりょう 点字資料

てんじ しりょう
点字による資料です。点字と活字が一緒に入っている点字つき資料もあります。絵本の文章や絵の説明を透明の点訳シートに書き写し、絵本のページに貼り付けて作られた点訳絵本もあります。

えほん さわる絵本

えほん え ぶぶん さわ たの そざい しよっかん かんが つく えほん ぶんしりょう
絵本の絵の部分を触って楽しめるように素材の触感なども考えて作られた絵本です。文章は、拡大文字と点字で書かれています。

ぬの えほん 布の絵本

したいしりょう ちてきしりょう こ てゆび つか たの くふう
肢体障がいや知的障がいをもつ子どもたちのために、手指を使って楽しめるように工夫されたもので、すべて布などで作られています。

デイジー (DAISY) しりょう 資料

デイジー (DAISY) とは Digital Accessible Information System の略で、デジタル録音図書の国際標準規格で作られた資料です。

おんせい しゆるい しよぞう おんせい まい
音声デイジーとマルチメディアデイジーの2種類を所蔵しています。音声デイジーは、1枚のシーディー ほん さつぶん おんせい しゅうろく
CD に本1冊分の音声が入っています。マルチメディアデイジーは音声とイラストに文章や画像が表示され、学習障がいのある人に有効な資料として活用されています。